

## 診察券発行機購入仕様書

この仕様書は、横浜市立大学附属市民総合医療センター（以下「当院」という）で行っている診察券発行の機器更新を目的とする。

### 【前提条件】

- (1) 年間発行枚数約 44,000 枚、1日当たり平均約 200 枚の発行処理が可能なこと。
- (2) 当院指定の診察券での印字発行が可能なこと。
- (3) 診察券にエンボス刻印で、カルテ番号・カナ氏名・生年月日(和暦)・性別を刻印できること。
- (4) 磁気ストライプへの書き込みが可能なこと。
- (5) NW7のバーコードが印字可能なこと。
- (6) 当院医事会計システムと接続し、要求された患者の診察券を発行できること。

### 【性能及び機能に関する要件】

- (1) 医事会計システム[IBARSⅢ](日本電気製)との連携に関し、以下の要件を満たすこと。
  - ① 医事会計システムと診察券発行機を LAN 接続(規格:1000BASE-T 以上、コネクタ:RJ-45)で接続できること。
  - ② 診察券発行機で医事会計システムから出力される電文を受け取り、カード発行出来ること。  
※詳細な電文仕様書は、「横セ-医事-FD-002-01(診察券発行機接続仕様書).doc」を参照。
- (2) 診察券発行機本体およびその機能に関し、以下の要件を満たすこと。
  - ① 処理能力:  
・本館1階新患受付:140 枚/時間以内で処理可能であること。(仕様を満たすのであれば台数は問わない。)  
※複数台の提案である場合、負荷分散の仕組みを導入すること。  
・救急棟1階救命事務室:60 枚/時間以内で処理可能であること。(1 台)
  - ② ディスプレイ:LCD相当であり、機械の稼動状況が日本語表示されること。
  - ③ カードインプットホッパに 200 枚以上収容可能であること。(仕様を満たすのであれば台数は問わない。)
  - ④ カードアウトプットトレイに 25 枚以上収容可能であること。(仕様を満たすのであれば台数は問わない。)
  - ⑤ エンボス:98 文字以上の活字を収容可能であること。
  - ⑥ エンコード:JIS II 規格X-6202内、付属書(規定)に準拠していること。
  - ⑦ グラフィックプリント: 印字密度は 300dpi以上であること。
  - ⑧ オンラインコントローラ: 機械本体に内蔵されていること。
  - ⑨ エラー表示: ディスプレイ及び本体ランプでエラー認識可能なこと。
  - ⑩ カードアウトプットにて正常カードとエラーカードを識別する機能を有すること(オプションでも可)。
  - ⑪ 電磁記録様式: Lo-Co、Hi-Co 双方に対応しており、切替えが可能なこと。(納入時は Lo-Co(現行機)で、カードの在庫が切れ次第、Hi-Co に切替えできること。)
  - ⑫ 「(3) 診察券カードの仕様」に準ずるカードに対し、「(4) 診察券カードの加工仕様」の形式でエンボス刻印できること。
- (3) 診察券カードの仕様
  - ① 規格: JIS II 型カード
  - ② サイズ: 54.0mm × 85.6mm
  - ③ 厚さ: 0.76mm
  - ④ 磁器テープ: 黒 1 本(非隠蔽、6.5mm 幅)
- (4) 診察券カードの加工仕様
  - ① カルテ番号: 半角英数字で(10 桁以上)エンボス刻印できること。
  - ② 氏名: 半角カナで(15 文字以上)エンボス刻印できること。
  - ③ 生年月日: 和暦(元号をアルファベット表記し併せて 7 桁以上)でエンボス刻印できること。
  - ④ 性別: M or F でエンボス刻印できること。

- ⑤ バーコード: NW7の形式で印字できること。  
※診察カードの加工イメージは、「図 診察券カードイメージ図」を参照。

【性能及び機能以外の要件】

- (1) 障害支援体制について、下記の要件を満たすこと。
- ① 障害発生時、迅速に(翌営業日の診療開始までに)保守する体制が整っていること。(代替機の交換でも可能。)
  - ② 障害発生時の連絡窓口は1ヶ所であること。
  - ③ 障害発生時に機器を修復する保守を稼働から5年間保証すること。
- (2) 設置場所等
- ① 設置場所は当院の指定場所とすること。(本館1階新患受付:複数台、救急棟1階救命事務室:1台)
  - ② 電源は AC100Vで使用できること。
  - ③ 消費電力:
    - ・本館1階新患受付:最大 1000W 以内で使用できること。
    - ・救急棟1階救命事務室:最大 500W 以内で使用できること。
- (3) その他
- ① 診察券発行機導入後、取り扱い方法について教育訓練を行うこと。
  - ② 設置する機器の接続テスト、及び動作確認を行い、その結果・確認事項を記録に残すこと。
  - ③ 納入期限までに動作確認を行い、引き渡しが可能なこと。
  - ④ この仕様書に定めのない事項又は、疑義が生じたときは、発注者と協議のうえ決定すること。



図 診察券カードイメージ図

## 1. 電文レイアウト

## ①ヘッダ部

SOH (0x01)	AD1 (0x33)	AD2 (0x31)	STX (0x02)
1byte	1byte	1byte	1byte

## ②データ部

T (0x54) (固定文字) 1bytes	] (0x5D) (固定文字) 1bytes	0 (0x30) (固定文字) 1bytes	9 (0x39) (固定文字) 1bytes	1行目 スペース 2bytes	1行目 患者番号 1桁目 1bytes	1行目 患者番号 2桁目 1bytes	1行目 患者番号 3桁目 1bytes	
1行目 患者番号 4桁目 1bytes	1行目 - ハイフン 1bytes	1行目 患者番号 5桁目 1bytes	1行目 患者番号 6桁目 1bytes	1行目 患者番号 7桁目 1bytes	1行目 - ハイフン 1bytes	1行目 患者番号 8桁目 1bytes	1行目 スペース 7bytes	CR (0x0D) 1byte
2行目 スペース 3bytes	2行目 カナ氏名 16bytes	CR (0x0D) 1byte						
3行目 スペース 3bytes	3行目 生年月日(元号) M、T、S、H、R 1bytes	3行目 スペース 1bytes	3行目 生年月日 (和暦年) 2bytes	3行目 スペース 1bytes	3行目 生年月日 (月) 2bytes	3行目 スペース 1bytes	3行目 生年月日 (日) 2bytes	
3行目 スペース 3bytes	3行目 性別 M、F 1bytes	3行目 スペース 2bytes	CR (0x0D) 1byte					
[ (0x5B) (固定文字) 1bytes	# (0x23) (固定文字) 1bytes	エンコード 患者番号 8桁 8bytes	? (0x3F) 1byte					

## ③フッタ部

ETX (0x03)
1byte

電文長：80 バイト

カナ氏名：カナ姓△カナ名△ミドル

生年月日（元号）：明治（M）、大正（T）、昭和（S）、平成（H）、令和（R）

性別：M：男 F：女

## 2. その他

&lt;キャラクタコード表&gt;

SOH	0x01
STX	0x02
ETX	0x03
EOT	0x04
ENQ	0x05
ACK	0x06
CR	0x0d
NACK	0x15
AD1	0x33
AD2	0x31

以上